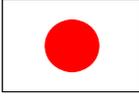


三次市日中友好協会 会報 Ni Hao		
<b>你好</b>	第69号 2016年 1月 1日発行	
	三次市日中友好協会 〒728-0004 三次市穴笠町76-2 小山知秀宅気付 発行責任者 大谷 清	

## 駐日本国中国大使館主催

# 建国66周年祝賀レセプションに招待

2015年9月29日 東京ホテルニューオータニ

2015年は、日中関係の厳しい政治環境の中から少しばかりの明るい兆しが差し込み、具体的な民間交流の機会に向けて歯車が動き出した様相です。

三次市日中友好協会は、2014年4月には汪婉大使夫人を三次市に招聘し、その後の民間交流の糸口を探る窓口として交流を続けていました。

2015年9月29日、東京ホテルニューオータニで開催された中華人民共和国建国66周年祝賀レセプションに、今年も三次市日中友好協会に招待状が届き、大谷会長・小川副会長が出席、友好交流部の新しい王磊書記官との面談も実現、2000人の出席者の中でも汪婉大使夫人ともにも直接近況報告する機会を得る有意義なレセプションとなりました。

新しい大使館友好交流部の王磊書記官は、三次市と雅安市雨城区との交流の経過をすべて把握されており、今後の交流への支援も約束していただいた。特に、「白い鶴」についてもこれまでの事情を把握しての発言には心強いものを感じたところでした。

レセプションでは、埼玉の民間交流団体の皆さんと意気投合、お互いの取り組みの交流話に花が咲きました。



中華人民共和国駐日本国中国大使館  
特命全権大使 程 永 華



中国大使館主催「建国66周年記念レセプション」  
2015年9月29日 汪婉大使夫人と大谷会長

# 大連から旧い友人・李朋清さん家族 三次での交流に花が咲く

## ～心温まるふれ合いを未来のきずなに～

三次市日中友好協会は、県立広島大学四川省公費留学生第1期生の李朋清さん家族を三次市に迎え、心温まるふれあいを体験、感動の日々を大きなお土産として約10日間の日本旅行ののち無事に帰国されました。同行の家族は、李朋清夫妻と子どもさん、李朋清の奥様の父母、弟夫妻と子どもさんの計8人です。

この旅行の目的は、①自分の留学先がどんなところか、日中友好の活動や日本人の善意を家族、特に子どもにみてもらいたい ②お世話になった古い友人との再会し交流する ③日本と中国の歴史的文化的つながりや、日本における現代と伝統の共存を家族に実感してもらうことです。

8月1日の大連からの飛行機が遅れ、広島空港への到着もままならない危機。なんとか広島空港に迎えた李朋清家族を伴って三次市に一直線、「鶴飼」の乗船場に急いだ。乗船場では、信国観光協会会長や、旧知の観光協会政森専務理事、ピオネットテレビクルーも出迎え、李朋清家族も緊張気味。「鶴飼」遊覧船に乗った李朋清家族は、初めての日本で、車を降りての初行動が「三次の鶴飼」そして、雅安市雨城区の「白い鶴」との対面でした。

2日は、懐かしい県立大学を訪問、家族に対して「私の今があるのは、ここで勉強したから、ここで三次市日中友好協会と出あったから。」と。当時県立大学庄原キャンパスで学生寮のお世話をしておられた田島夫妻に、お父さんが書かれた掛け軸や李さん書を贈り、思い出で話に花が咲きました。思い出の寮や図書館を見学し、キャンパス正門前で、記念写真を撮りました。昼食を三次市内の中華園でとり、ここでも多くの懐かしい友人と再会しました。午後は、風土記の丘で開催されていた「フィギュア展」に行き、子どもたちは大変喜んでいました。その後、市内で買い物をして、君田の温泉に向かいました。君田温泉では、入浴後の三次市日中友好協会主催歓迎交流会を開催した。旧い友人である「暮らしサポートみよし」花岡吉成社長や政森進観光協会専務理事も駆けつけ、大いに盛り上がった交流の夕べとなりました。

3日は、金子哲副会長の案内で広島・宮島観光。一行は、高速バスで広島に。早朝の三次バスセンターには、大谷会長、榎理事・村武副秘書長をはじめ多くの人々が見送りに来ました。バスが動き始めた時、バスセンター側の座席に座っていた李朋清さんのお父さんが、突然立ち上がって「パオ、パオ」と大きな声。お父さん越しに向こう側を見ると、見送りに来た人々が手を振りながら、走り去るバスを追いかけけているのです。「彼らは走っているではないか」と言ってお父さんは大変感動しておられます。家族の方々も、そのお父さんの様子と走りながら手を振る見送りの人々の姿を見て、改めて交流の絆の深さを感じられたと思います。20有余年に渡る日中友好によって播かれた種は見事に開花し、次世代に伝わっていくことだろうと。

広島に着くと、日本の歴史を子どもたちと家族に見てほしいとの李朋清さんの願いから広島城を見学。そして、被爆70年の原爆ドームを訪れ、原爆の悲惨さに触れました。昼食のお好み焼きにチャレンジした後、市内電車で宮島に向かいました。ご家族は宇品で一泊し、京都・東京方面を観光、無事に帰国されました。



県立広島大学前 李朋清 総経理



何年ぶりの再会 旧い友人と君田温泉

# 雅安市雨城区との市民交流再開決定!

2015年11月1日(日)～3日(水)

## 三次市日中友好協会代表訪中団4名が雅安市雨城区訪問

三次市日中友好協会は、2012年6月以降中断していた交流事業について2015年11月1日(日)から同年11月3日まで大谷清会長を代表とする訪中団を派遣し、雅安市雨城区人民对外友好協会苟乙権会長(区人民政府区長)は、訪中団を熱烈歓迎し、今後の民間交流事業、友好都市両市区間の交流事業について懇談し、特に11月2日(月)9:00～11:40雅安市雨城区人民政府庁舎での友好懇談会では多くの成果をもたらすことができた。2時間半にわたって交流項目を協議し合意したその風景は、雅安市雨城区人民政府ホームページ(以下のアドレス)に掲載されています。 <http://www.yc.yaan.gov.cn/html/articview.htm?id=20151104154630291>

### 【雅安市雨城区側】

雅安市雨城区人民对外友好協会苟乙権会長(区人民政府区長)  
 雅安市雨城区人民政府常務副区長 羅剛  
 雅安市雨城区人民政府副区長 洪纓  
 雅安市雨城区人民政府外事僑務台湾工作弁公室主任 陳芬  
 雅安市雨城区人民政府教育局 局長 許江涛  
 雅安市雨城区人民政府衛生局 局長 陳文  
 雅安市雨城区人民政府投資促進局 局長 何偉  
 雅安市雨城区人民政府外事僑務台湾工作弁公室副主任 顏洁

### 【三次市日中友好協会】

三次市日中友好協会 会長 大谷 清  
 三次市日中友好協会 副会長 加藤 雅規  
 三次市日中友好協会 副会長 金子 哲

### 【通 訳】

上海科友国際旅行社取締役 成勇良  
 雅安市雨城区 佳音英語学校 校長 張毅強



雅安市雨城区 西康大酒店からの夜景

雅安市雨城区人民对外友好協会苟乙権会長(区人民政府区長)は歓迎挨拶の中で、「2012年上海会議で会って以来、新しい友人と共に大谷清会長は雅安市雨城区を交流協議のために来訪され、心から歓迎する。1992年から教育・医療・文化・経済等の分野で友好交流を続けてきた。三次市日中友好協会は、友好の掛け橋として地震の見舞いなど取り組んでこられました。蘆山地震から3年が経ち、復興事業計画の85%が完成し、新たなプロジェクトも進んでいる。三次市日中友好協会はこれからも友好の懸け橋として経済貿易、環境保護企業に雅安市雨城区への投資をお願いしてほしい。」

更に、苟乙権会長は、「2017年の両市区友好提携25周年記念事業については、2016年5月までには復興事業がすべて完成するので、それ以降は、これまで通り教育・子ども・医療など相互訪問は可能である。」と、雅安市雨城区と三次市日中友好協会との市民交流再開を明言されました。

また、「白い鶴の卵共同センター」構想についても苟乙権会長は、「鶴が雅安市雨城区に来るのは冬季のみで、しかも数が少なく、湖南・湖北・江西省が主な生息地で、共同センターは有意義ではあるが問題もある。協力をしたい。」と述べて課題が多いことを強調された。

## 個別な交流項目は、雅安市雨城区人民政府の担当局長が対応

三次市日中友好協会大谷清会長は挨拶の中で、「四川大地震・蘆山地震と連続した天災に見舞われました。私は、三次市日中友好協会を代表して犠牲になられた皆様に心から哀悼の意を表すと共に、被災されました皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。」と冒頭に発言。

続いて、今回の目的に触れ、今回の訪中の目的は、地震に見舞われた皆様へのお見舞いであり、復興事業の先頭に立っておられる苟乙権区長をはじめ、ここにお集まりの皆様を通じて、現在の雅安市雨城区を見せていただきたいと思っています。

# 市民交流再開を宣言 苟乙権区長

## 経済交流としての相互観光訪問の促進を確認

### 2017年の友好提携25周年 両市区で記念事業を！

### 2016年三次市日中友好協会子ども友好訪中団派遣！

#### 友好提携25周年記念事業 (工夫を凝らした交流事業を実施)

三次市日中友好協会は、友好交流事業の再開について、2012年の三次市雅安市雨城区友好提携20周年の記念事業の際の確認事項を踏襲し、2017年の友好提携25周年記念事業として2017年内に両市区で相互訪問し「工夫を凝らした記念事業」を行うことで合意した。

「工夫を凝らした記念事業」については、2016年の適切な時期に「上海会議」を開催し決定する事で合意。

その具体的な例示として、①友好提携25年間の関係市区長や担当者、提携を仲介した四川省政府関係者の同席 ②両市区の企業家の同行を取り組む ③「友好交流貢献賞」(三次市日中友好協会から授与)の検討 ④文化・スポーツ交流の同時開催(「電腦画展」「竹細工博物館」交流)の検討

#### 子ども交流事業

隔年で相互訪問してきた「子ども交流」は、三次市日中友好協会の「順番を変えてもよい。」との提案もあったが、2016年三次市日中友好協会子ども友好訪中団を雅安市雨城区が受け入れ、2017年は雅安市雨城区子ども友好訪問団が三次市を訪問する順番で隔年相互訪問を確認した。

更に、紺が葉、スポーツ交流(バスケットボール)を取り入れることでも意見が一致した。

#### 医療交流

三次市の市立三次中央病院と雅安市雨城区にある雅安第2人民病院の相互訪問は、市立三次中央病院の事情もあり、市立三次中央病院からの訪中団は実施せず、雅安第2人民病院からの訪日を2016年に雅安市雨城区が検討して、改めて提案する。

#### 経済交流

中国経済の現状から直接的な投資など厳しい現状もあるが、友好提携25周年の相互訪問ではお互いに経済関係者を代表団に同行できるよう取り組み、お互いの投資・経済情報交換を行う。

広義の経済交流の一環として「観光交流」の推進を取り組み、情報交換、相互観光訪問の実施を窓口を決めて取り組む。窓口は、日本側として「西日本日中旅行社」と三次市観光協会、中国側は「上海科友国際旅行社」とする。

三次市日中友好協会は、雅安市雨城区人民政府投資促進局から提案のあった業種について、三次市内の企業への照会を行う

#### 白い鶺鴒の卵共同研究センター構想

三次市観光協会は、鳥インフルエンザによる課菌類輸入禁止での「白い鶺鴒」の成鳥輸入を含め、卵の輸入と孵化を課題にした「白い鶺鴒の卵共同研究センター」構想を提案されており、雅安市雨城区の協力を求めたが、「雅安市雨城区への鶺鴒の飛来は冬季のみで3数が少ないので問題が多い。」との回答。

#### 上海会議

更に詳細な計画は、今月の三次市日中友好協会理事会を経て、三次市とも調整協議し、2016年に上海に両市区関係者が集まり(上海会議を開催)決定することとなりました。



廬山地震 復興住宅 雅安市雨城区余家村の風景

# 歴史的協議 「民間友好交流」再開を確認



雅安市雨城区人民政府庁舎での協議



苟乙権区長に三次市長親書を手交



苟乙権区長から記念品



大谷 清会長から記念品



(左) から 洪纓副区長・金子副会長・苟乙権区長・大谷 清会長・羅剛常務副区長・加藤副会長

# 2016年 春節祝賀 日中友好交流三次市民の夕べ

**日時** 2016年 2月 7日(日) 18:30~21:20  
**会場** 三次ロイヤルホテル  
**会費** 大人:5,000円(当日会場で申し受けます)  
**出欠** 回答ハガキ(切手不要)・電子メールで2016年2月1日(月)必着  
**主催** 三次市日中友好協会

出しもの **「ビンゴ大会」 景品多数**  
日中友好カラオケほか

2016年は、三次市日中友好協会が願っていた雅安市雨城区との市民交流が再開される年であります。

日中関係の極端な冷却で日中国交正常化40年余の中で一番厳しい時間が3年も続いてきました。しかし、その間の粘り強い市民交流の取り組みは、中国大使館を含めた支援者の力を得ながら、本来の友好都市市民の交流を再開することとなりました。

三次市日中友好協会は、2016年に子ども友好訪中団を雅安市雨城区へ派遣します。今後ますます盛り上がるであろう日中友好の流れを更に勢い付けるため、2016年の春節を祝して日中友好交流三次市民の夕べを企画します。

昨年同様に民間交流の花を咲かせる市民交流会に多数の皆さんのご参加をお願いします。



(写真) 2013年春節祝賀  
日中友好交流三次市民の夕べ

新年のごあいさつ

三次市日中友好協会  
会長 大谷 清

2016年あけましておめでとうございます。

2015年は、三次市日中友好協会にとって感動の1年でした。中国大使館では、三次市日中友好協会の長年の民間交流を高く評価していただき、「民間交流こそ重要」と意見一致をみる中で、20年前に県立広島大学に留学していた李朋清さん家族の三次市訪問が実現しました。そして、11月雅安市雨城区を訪問し、2016年5月以降の市民交流の再開を確認することができました。

2016年は、友好都市「四川省雅安市雨城区」とは、今まで通り何もなかったように日中友好交流事業が矢継ぎ早に企画されています。私たちは、正しい情報に基づいて、将来を見通した民間交流の在り方を模索し、小さな街の小さな友好団体ですが、大きな気持ちで引き続き会員各位のご協力を基礎に頑張っております。

個人・法人会員のみならず、どうぞ三次市日中友好協会にこれまで以上のご指導ご支援ご協力をよろしく願いいたします。